

『看護教育』 バックナンバーのご案内

(1部) 定価：本体 1,400 円＋税
年間購読 好評受付中！
電子版もお選びいただけます。

Vol.55 No.8

2014 年 8 月
特集

学習の「質」を高める パフォーマンス評価

【増大号】1部定価：本体 2,100 円＋税

わが国の高等教育政策は、中央教育審議会の2つの答申、「学士課程教育の構築に向けて」(2008年)と「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて」(2012年)により、〈教員が何を教えるか〉から、〈学生が何を学んだのか〉に焦点が移りました。つまり、教員にとっては、学習成果として〈学生が何を学んだのか〉(＝学習の質)をいかに評価するかが不可欠な要素となりました。本特集では、その方法として、パフォーマンス評価を取り上げます。パフォーマンス評価は、2006年より旧厚生労働省看護研究研修センター幹部教員養成課程で考究し、教員に普及させてきました。しかし、そのツールのひとつである「ルーブリック」が一人歩きしている傾向があり、改めて、パフォーマンス評価とは何か、その学習観とともに、なぜ注目されてきているのかを中心に紹介します。

- 活用する力を評価するパフォーマンス評価……………石井英真
- 看護学教育におけるパフォーマンス評価……………石川倫子
- 「わかる」から「使える」技術へのスムーズな移行を目指した技術評価……………菅山明子・実原美和・谷川香代・河村恵理子
- パフォーマンス評価による知識の総合点——実習の総括に活用して……………安田千鶴・大野澄子・吉田裕子



第2特集 看護学生論文 入選エッセイ・論文の発表

第12回看護学生論文は、エッセイ部門59本、論文部門19本の応募をいただきました。そのうち、エッセイ7編、論文4編を入選として掲載しました。たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

- エッセイ部門(7編) 講評 小さな気づきの大きな意味……柳田邦男
【柳田邦男賞】自分の心を見つめる プロセスレコードから学んだこと……前田美佐
- 論文部門(4編) 講評 患者を生かす看護技術は素晴らしい……山田雅子
【優秀賞】全失語症の小児と家族との関わり 食事の自力摂取に向けて……増田苑美

Vol.55 No.7

2014 年 7 月
特集

精神看護教育に改めて向き合う

「精神看護は他の領域と違って独特だ」というような言われ方をすることが少なからずあります。確かに身体的な看護とは一線を画すところもあるので当然かもしれません。しかし、だからといって、常に「専門家」に教育を任せられるわけではありません。特に専門学校においては、臨床で精神看護に携わった教員は他の領域よりは少ないことから、経験の少ない(あるいは、ない)教員が担当することは多いと思います。今回の特集は、そのような状況をふまえ、改めて精神看護教育のポイントを見つめ直し、できるだけ多くの皆様に精神看護について再認識していただくと考えて組まれたものです。どの分野に関しても同じとはいえませんが、携わる携わらないにかかわらず、教育の重要性に注目していただきたいと思います。

- いま改めて問う精神看護教育の意義と可能性……………鈴木啓子
- 長い臨床経験をもつ教員から伝えられること……………小川隆美
- 実習病院での実務研修を毎日の教育に活かす……………永沼 功
- 実習指導者が、学校の精神科後教育に望むこと……………戸村正孝
- 精神科認定看護師制度2015年の改定について……………遠藤淑美



【2014年6月号(Vol.55 No.6)】

学生から看護師へのホップ！
ステップ！を支える教育

【2014年3月号(Vol.55 No.3)】

さまざまなアプローチによる
リフレクション

【2014年5月号(Vol.55 No.5)】

ピアの力を信じよう
学生同士で教え合うしくみの活用

【2014年2月号(Vol.55 No.2)】

効果的な授業の
工夫としてのeラーニング

【2014年4月号(Vol.55 No.4)】

「おかしいな」と
思ったときの学生指導

【2014年1月号(Vol.55 No.1)】

授業研究のすすめ

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2012年 7月号(Vol. 53, No. 7)以前の号は、東亜ブック(TEL.03-3985-4701, FAX 03-3985-4703, <http://www.taobook.com/>)
- 2012年 8月号(Vol. 53, No. 8)以降の号は、医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)にお願いします。